



平成 24 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ ル ガ レ ー ジ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 グ ル ー プ C E O 林 郁
 (J A S D A Q ・ コ ー ド 4 8 1 9)
 (U R L <http://www.garage.co.jp/>)
 問 い 合 せ 先 取 締 役 コ ー ポ レ ー ト ス ト ラ テ ィ ー 本 部 管 掌
 曾 田 誠
 T E L 0 3 - 6 3 6 7 - 1 1 1 1

ペイメント事業に係る組織再編に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 11 月 13 日開催の取締役会において、ペイメント事業に係る組織再編を実施するために、当社の連結子会社である econtext Asia Limited の株主割当による増資の引受を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

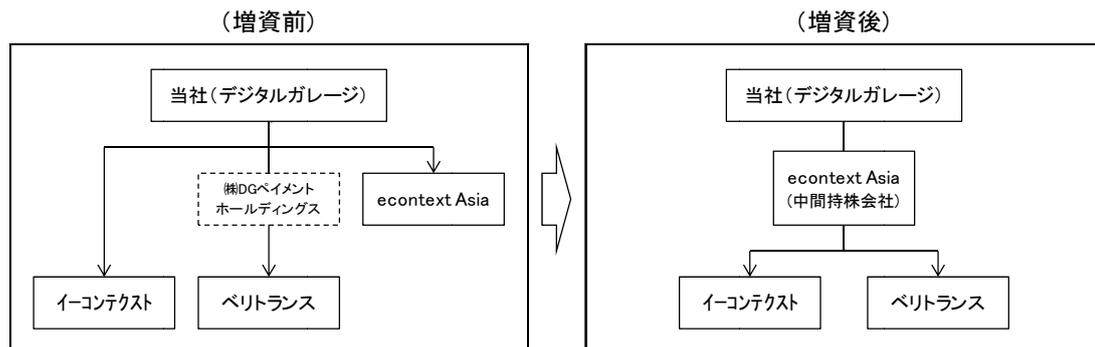
記

1. 組織再編の目的

当社は、平成 24 年 4 月に、SBI ベリトランス株式会社（現 ベリトランス株式会社（以下、ベリトランス））を子会社化したことにより、株式会社イーコンテクト（以下、イーコンテクト）と合わせると国内最大規模となる e コマース決済プラットフォームの構築を実現致しました。平成 24 年 9 月には、香港において econtext Asia Limited（以下、econtext Asia）を新たに設立し、ベリトランス及びイーコンテクトが日本市場において培ってきたペイメント事業のノウハウと最先端のテクノロジーを結集して、アジア各国の文化・商慣習に合せて最適化した決済プラットフォームを、アジア地域に展開していくことに着手致しました。

今後のアジア地域での事業展開において、迅速な意思決定及び機動的な事業拡大を実現するために、この度、当社は econtext Asia が実施する株主割当による増資を引き受け、当社が保有するベリトランスの全株式及びイーコンテクトの全株式を、現物出資により払い込みすることと致しました。これにより、ベリトランス及びイーコンテクトは、当社の 100%子会社である econtext Asia の子会社となり、econtext Asia は日本を含むアジア地域におけるペイメント事業を統括するヘッドクォーター機能を有する中間持株会社へ移行することと致しました。

econtext Asia においては、ペイメント事業に関する経営戦略の立案を行い、ヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源を適正に配分することで、経営効率の向上を図り、企業価値の向上を目指して参ります。



(注) 株DGペイメントホールディングスは平成24年11月20日に、当社に吸収合併される予定であります。

2. 増資を実施する連結子会社（中間持株会社）の概要

- (i) 会社名 : econtext Asia Limited
- (ii) 代表者 : 林 郁（当社代表取締役グループCEO）
沖田 貴史（ベリトランス㈱代表取締役執行役員CEO）
- (iii) 所在地 : 香港
- (iv) 資本金の額 : 1億香港ドル

(注) 増資後の資本金の額は、増資完了日での香港ドル/日本円為替レートにより決定致します。

- (v) 株主構成 : 当社 100%
- (vi) 事業の内容 : アジア地域における決済サービス及びeコマース関連事業

3. 増資の概要

- (i) 割当方法 : 株主割当とし、当社に対して発行する新株式の全てを割り当てる。
- (ii) 払込金額の総額 : 161億円相当の香港ドル
現物出資の払込方法によります。
- (iii) 出資財産の内容 : 当社が保有するベリトランス株式会社の全株式及び株式会社イーコンテキストの全株式
- (iv) 株式割当日 : 平成24年12月1日（予定）

4. 今後の見通し

今回の増資は、当社と当社の100%子会社との間で行われるものであることから、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上